

## 暖房器具による事故にご用心!

～ 発煙・発火や火災の恐れも ～

これから寒くなり、暖房器具を使用することも多くなりますが、暖房器具の不適切な使い方が原因で火災になる場合があるので注意が必要です。

**事例①** 電気ストーブの上部に洗濯物を干していたところ、洗濯物が落下して着火し、住宅を全焼する火災となった。

**事例②** 電気ストーブの前で寝ていたところ、布団がヒータ部に接触し、住宅を全焼する火災となった。

**事例③** 去年の古い灯油をストーブに使用したところ、点火して10分ほどで発煙したためすぐに消火ボタンを押した。再度、点火してみたが目を離した際に出火しており、あわてて消火した。ストーブの筒の部分は真っ黒になり部屋がすすで汚れてしまった。



【nite再現実験】電気ストーブに洗濯物が接触後2分45秒で発火

### ○変質灯油とは？

長期保管したり、不適切な保存をすることで、酸化して変質した灯油のことです。黄色に変色したりすっぱい臭いがするなどの変化が見られます。



### アドバイス

- 電気ストーブなどの上部や前方に衣類を干すと上昇気流や対流で煽られ高温部に接触し火災になる恐れがあります。近くに洗濯物を干さないでください。
- 暖房器具は布団や雑誌などの可燃物の近くで使用しないでください。就寝時や外出時は必ず火を消し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### <変質灯油に要注意!>

- 変質灯油は少量であっても暖房器具の不具合につながるため絶対に使用しないでください。灯油を廃棄する場合は購入した石油販売店に相談しましょう。

### 消費生活センター相談コーナーのご案内

相談専用電話 092-781-0999 電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

受付時間 月曜日～金曜日（祝日は除く）9時から17時  
第2・4土曜日 10時から16時（電話相談のみ）

インターネット消費生活相談

※ 相談は、福岡市内に在住または在勤・在学の個人の消費者の方に限ります。

相談無料  
秘密厳守

